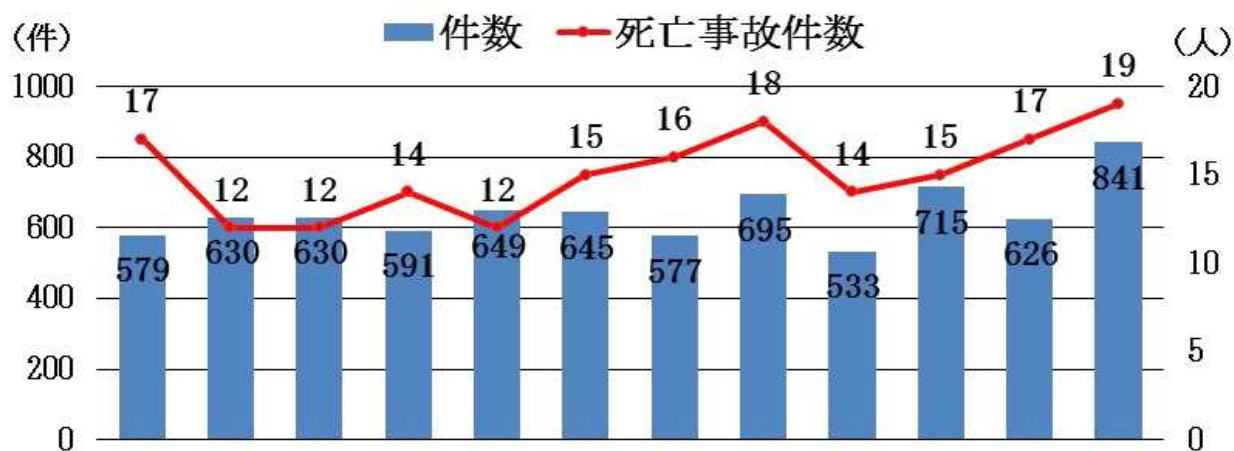


1 月別及び時間別交通事故発生状況（平成24年から平成30年）

(1) 月別発生状況

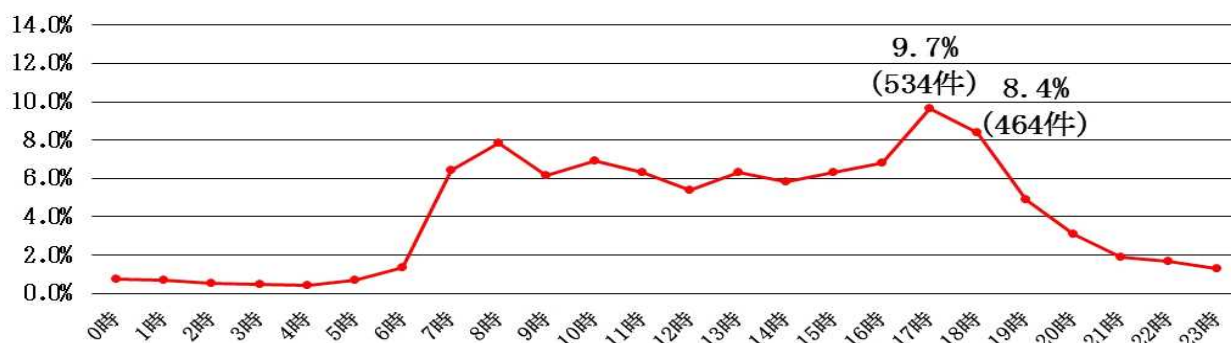


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	579	630	630	591	649	645	577	695	533	715	626	841	7,711
死亡事故件数	17	12	12	14	12	15	16	18	14	15	17	19	181
死者数	17	13	12	14	15	15	16	20	14	17	18	19	190
負傷者数	699	758	754	704	824	777	684	897	633	866	767	994	9,357

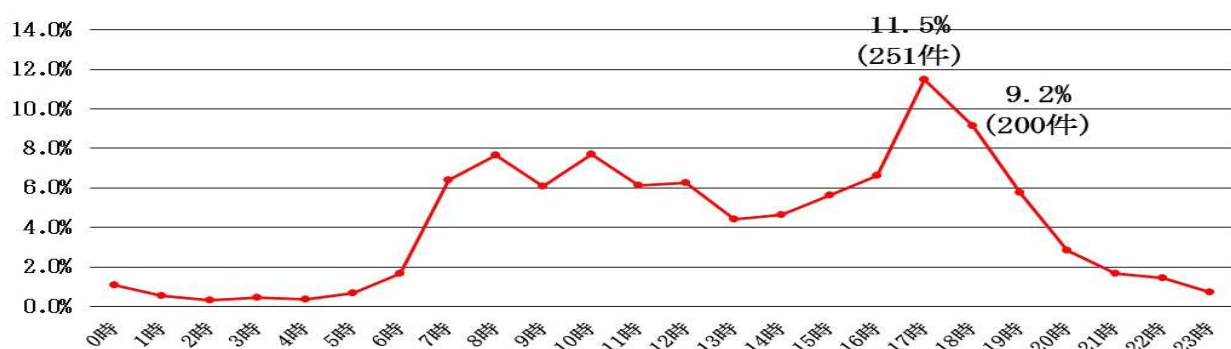
- 県内における事故は10月から12月にかけて増加傾向
- 同四半期の交通事故件数（2,182件、28.3%）、死亡事故件数（51件、28.2%）ともに年間最多

(2) 時間別発生状況

ア 1月～9月時間別発生状況



イ 10月～12月時間別発生状況

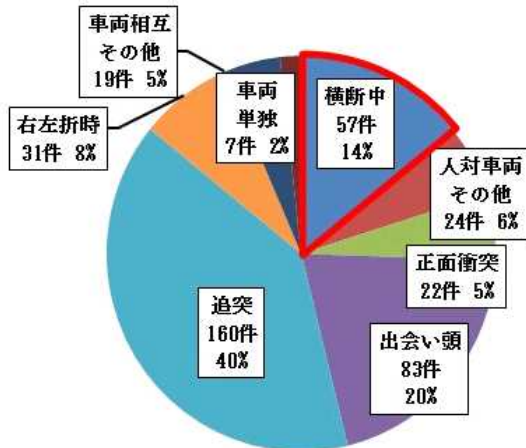


- 1月から9月までの期間と、10月から12月の期間を比較すると、10月から12月は17時台、18時台の事故発生割合が突出

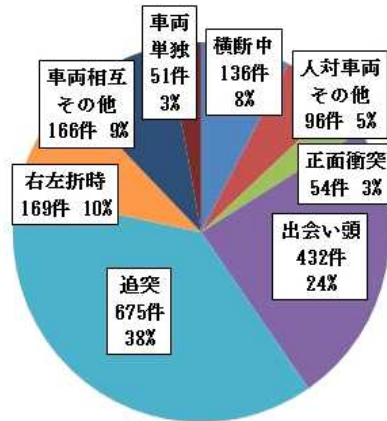
2 薄暮時間帯の交通事故の特徴等について（平成24年から平成30年、10月から12月）

(1) 事故類型別発生状況

ア 薄暮時間帯



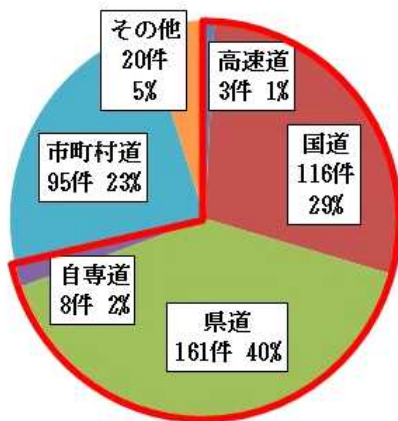
イ 他の時間帯



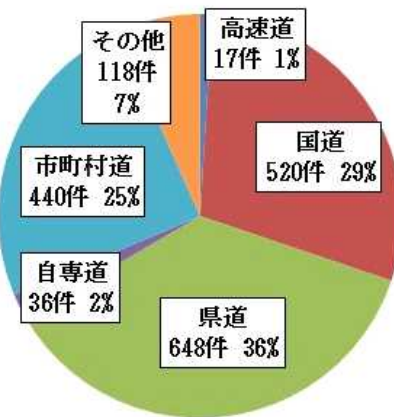
○ 薄暮時間帯は、横断中の事故が多発し、他の時間帯と比較して6ポイント高い

(2) 路線別発生状況

ア 薄暮時間帯



イ 他の時間帯

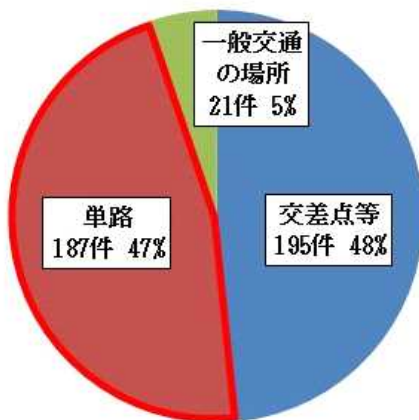


○ 薄暮時間帯、他の時間帯とも幹線道路での発生割合が高い

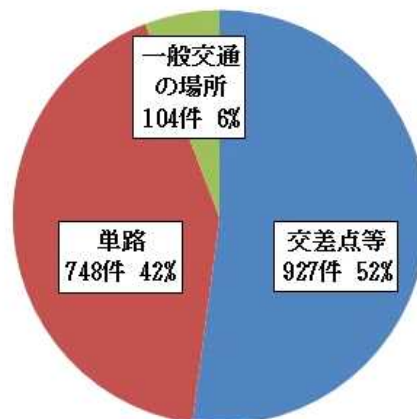
○ 薄暮時間帯は、県道での発生割合が、他の時間帯と比較して4ポイント高い

(3) 道路形状別発生状況

ア 薄暮時間帯

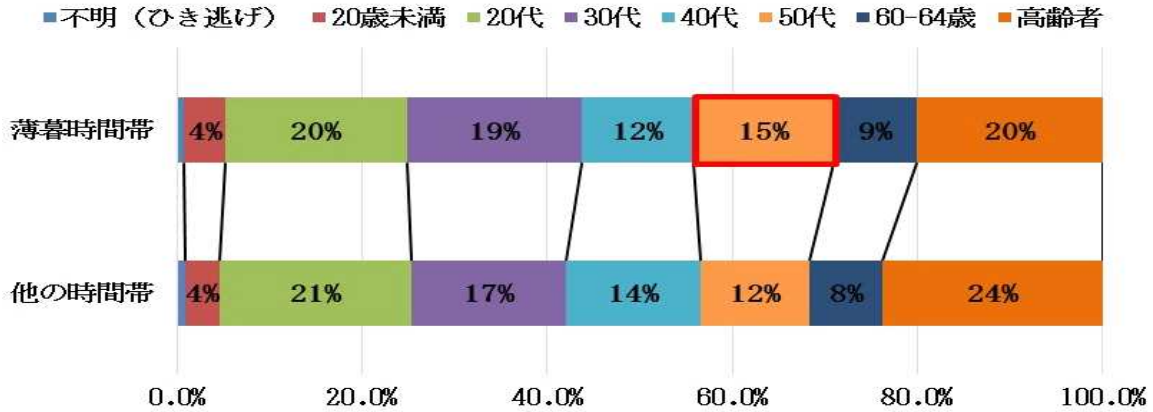


イ 他の時間帯



○ 薄暮時間帯は、単路での事故が、他の時間帯と比較して5ポイント高い

(4) 第一当事者の年齢層別発生状況



○ 薄暮時間帯は、50代が第一当事者となる割合が、他の時間帯と比較して3ポイント高い

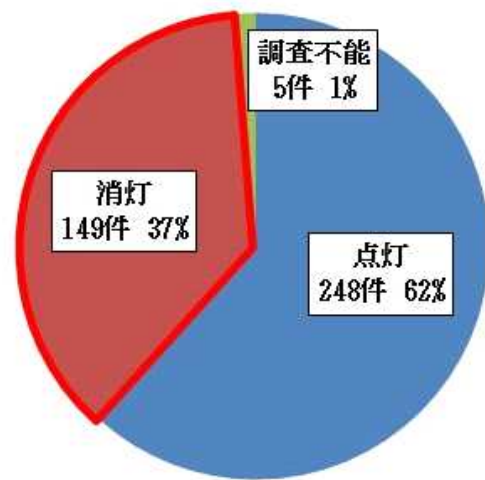
(5) 第一当事者の法令違反別発生状況

	薄暮時間帯		他の時間帯		合計
	件数	構成率	件数	構成率	
信号無視	8	2%	52	3%	60
通行区分違反	3	1%	8	0%	11
交差点安全進行義務違反	23	6%	158	9%	181
歩行者妨害等	27	7%	65	4%	92
指定場所一時不停止等	7	2%	55	3%	62
安全運転義務違反・操作不適	20	5%	102	6%	122
安全運転義務違反・前方不注意	175	43%	608	34%	783
安全運転義務違反・動静不注視	31	8%	154	9%	185
安全運転義務違反・安全不確認	79	20%	440	25%	519
安全運転義務違反・その他	14	3%	46	3%	60
その他の違反	12	3%	71	4%	83
調査不能等	4	1%	18	1%	22
合計	403	100%	1,777	100%	2,180

※ 歩行者2件を除く (その他時間帯)

○ 薄暮時間帯は、前方不注意の事故が他の時間帯と比較して9ポイント高い

(6) ライト点灯状況 (薄暮時間帯)



※ 自転車1件を除く

○ 薄暮時間帯の事故のうち、ライト消灯中の事故が約4割